

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第34週(8月17日～8月23日)に9件の報告があり、累計は282件となりました。引き続き、毎日の健康管理に注意し、身体的距離の確保、咳エチケット、手洗いの励行、「3密」を避けるなど、感染予防、拡大防止対策を徹底しましょう。

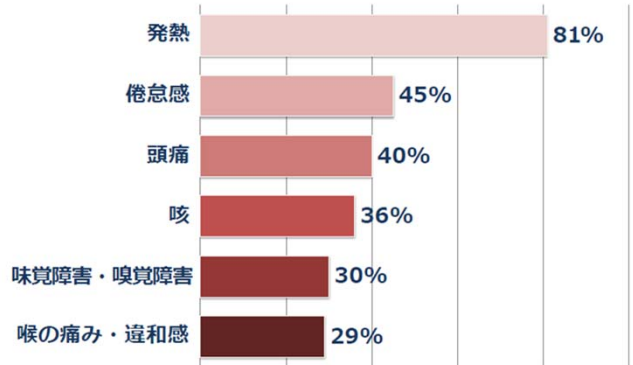
感染者が再び増加し始めた6月30日以降、無症状者を除く165例で最も多かった症状は、発熱(81%)、次いで倦怠感(45%)、頭痛(40%)の順でした。味覚障害・嗅覚障害(30%)も特徴の1つです。これらの症状がみられたら、コールセンターまたはかかりつけ医にご相談ください。

2 日本紅斑熱

第34週(8月17日～8月23日)に、今年初めての報告が1件ありました。日本紅斑熱は、病原体(日本紅斑熱リケッチア)を保有するマダニに咬まれることにより発症します。多くは、マダニの活動が盛んな春から秋にかけて発生し、症状の主な特徴は発熱、発しんで、ダニの刺し口がみられることもあります。山や草むらに入るときは、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を履くなど、肌を露出しないように注意しましょう。

新型コロナウイルス感染症の症状

本市85例目～278例目のうち無症状者29例を除く165例



【広島市】新型コロナウイルスに関する情報／記者発表資料(8月21日)より

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.02		小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.54	
	咽頭結膜熱	8	0.33	0.35			RSウイルス感染症	-	-	1.25	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.25	1.34			急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	53	2.21	3.84			流行性角結膜炎	2	0.25	1.16	
	水痘	5	0.21	0.44			細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	3	0.13	2.09			無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	-	-	0.41			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.29	
	突発性発しん	13	0.54	0.37			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.84			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※第33週はお盆期間中の医療機関休診の影響があるため、第34週の「定点把握感染症報告状況(週報対象)」の発生記号は表示していません。

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	89	男性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・2人、女性(70歳代)・1人
4	日本紅斑熱	1	1	女性(70歳代)
5	梅毒	1	40	男性(20歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパ ンギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺 炎	クラミジ ア肺炎	(ロタウイ ルス)感 染性胃腸 炎
報告数	広島市	第30週	-	7	22	70	2	3	-	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
		第31週	-	15	15	75	1	4	-	8	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-
		第32週	-	6	9	77	1	2	-	14	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-
		第33週	-	7	4	46	1	1	-	5	1	1	-	-	3	-	-	-	-	-
		第34週	-	8	6	53	5	3	-	13	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-
定点当 たり	広島市	第30週	-	0.29	0.92	2.92	0.08	0.13	-	0.29	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-
		第31週	-	0.63	0.63	3.13	0.04	0.17	-	0.33	0.13	-	0.04	-	0.13	-	-	-	-	-
		第32週	-	0.26	0.39	3.35	0.04	0.09	-	0.61	0.04	0.04	-	-	0.13	-	-	-	-	-
		第33週	-	0.32	0.18	2.09	0.05	0.05	-	0.23	0.05	0.05	-	-	0.38	-	-	-	-	-
		第34週	-	0.33	0.25	2.21	0.21	0.13	-	0.54	-	0.04	-	-	0.25	-	-	-	-	-
	全国	第32週	-	0.17	0.63	1.77	0.11	0.18	0.02	0.47	0.73	0.04	0.03	-	0.22	0.02	0.02	0.10	-	-
		第33週	-	0.13	0.35	1.09	0.11	0.11	0.01	0.33	0.39	0.03	0.02	-	0.14	0.01	0.02	0.05	0.01	-

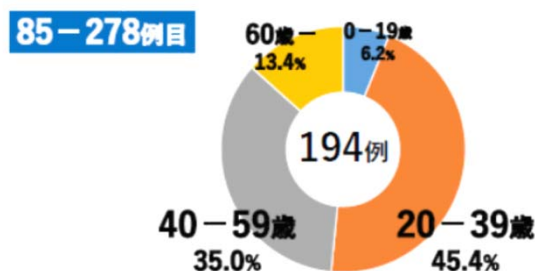
■広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

広島市における年代別感染者数(感染者が再び増加し始めた6月30日以降の85~278例目)では、20~39歳が45.4%と最も多く、次いで40~59歳が35.0%、比較的重症化しやすいと言われる60歳以上は13.4%でした。活動機会が多い年代はもちろん、各年代において感染予防にしっかりと心掛けてください。

【参考】新型コロナウイルスに関する情報／記者発表資料(8月21日)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/182668.html>

広島市における年代別感染者数
2020年6月30日 ~ 8月19日



【第34週(8月17日~8月23日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	計
-	-	1	3	2	-	1	-	2	-	9

【累計報告数(8月23日現在)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	計
2	5	61	47	40	36	9	10	5	67	282

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2020年第34週(8月17日~8月23日)